

朝来市行財政改革実施計画 (平成29年度～平成33年度)

平成29年度進捗状況調

【目次（基本方針）】

- 1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実施
・・・・・・・・・・ P 1～15
- 2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実施
・・・・・・・・・・ P16～31
- 3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実施
・・・・・・・・・・ P32～45
- 4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
・・・・・・・・・・ P46～53

平成30年7月

市長公室 総合政策課

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(1)行政マネジメントシステムの再構築と活用
取組の方向性	①行政評価制度の見直し・改善

		主担当課	総合政策課	関係課			
取組項目	ア. 行政評価制度の見直し						
取組内容	① 行政評価制度（事務事業評価、施策評価）の見直しを行い、評価結果が予算編成に反映できる仕組みを構築します。						
	② 評価方法（評価対象事業、2次評価や最終評価の方法）の見直しを行います。						
	③ 行政マネジメント事務事業シート様式を随時改善していきます。						
取組効果	限りある予算を必要な事業に重点的かつ効率的に配分することで、市民サービスの向上が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計 画	見直し・検討	実施			平成31年度から実施する。
	②	計 画	見直し・検討	実施			平成31年度から実施する。
	③	計 画	改善				随時改善する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【見直し・検討中】 平成28年度の事務事業評価を参考に様式の変更を行った。評価結果が予算編成に反映できるよう、事務事業評価結果の暫定版を財務課や各課へ参考資料として提供することができた。平成30年度もより効率的な行政評価構築に向けた見直し・検討を進め、平成31年度から本格実施できるよう最終調整を行う。
②	中	【見直し・検討中】 平成28年度の事務事業評価を参考に評価対象や評価基準の変更を行った。最終評価（市長・副市長評価）においては、評価時に担当課から事業内容や事業費等の説明を行ってもらい、市長・副市長のヒアリングを通して担当課の思いや市長・副市長からの指示が反映できた。平成30年度もより効率的な評価に向けた見直し・検討を進め、平成31年度から本格実施できるよう最終調整を行う。
③	中	【随時改善】 平成29年度事務事業評価（平成28年度決算用行マネシート）において一部修正を行った。また、平成30年度予算用行マネシートも前年度決算の修正事項を踏まえ変更した。シート内容については確定しつつあり、一定期間は同様の様式で決算と予算を記載していくことも必要であるとする。ただし、今後も必要に応じて改善を行っていく。

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(1) 行政マネジメントシステムの再構築と活用
取組の方向性	① 行政評価制度の見直し・改善

		主担当課	総合政策課	関係課	全課			
取組項目	イ. 行政評価の実施							
取組内容	① 事業の緊急性、必要性、妥当性等についての事務事業評価を行います。							
	② 外部の視点による事務事業の評価（外部評価）を実施します。							
	③ 市民アンケート（施策の満足度、重要度）を踏まえた施策評価を行います。							
取組効果	事務事業評価により、事務事業の課題や問題点を検証し、改善を図ることができる。また、外部の視点による客観的な意見を聞くことができる。各施策の必要性や課題の把握を行い、成果の検証と改善点を明らかにすることで、今後の効果的な施策展開について検討することができる。							
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標	
	①	計画	実施				毎年度実施する。	
	②	計画	検討、実施	実施				毎年度実施する。
	③	計画	実施		実施		実施	隔年で実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【H29実施済】 平成28年度決算用行マネシートに基づく事務事業評価を実施した。平成30年度予算に反映できるよう事務事業評価結果を冊子化し、各課へ配布した。今後も事業の緊急性、必要性、妥当性等について検証を進める。
②	中	【H29実施済】 平成29年度を検討の最終年度と位置づけ、事務事業評価に一定の外部評価基準を設定し、行財政改革推進委員（市民、有識者）による外部評価を実施した。評価結果は最終評価（市長・副市長評価）に反映させた。
③	中	【H29実施済】 年度当初に市民アンケートを実施し、市民ニーズの把握及び施策評価を実施した。

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(1)行政マネジメントシステムの再構築と活用
取組の方向性	②行政マネジメントシステムに基づく行政運営の推進

		主担当課	総合政策課	関係課	全課		
取組項目	ア. 第2次総合計画後期基本計画の策定と進行管理						
取組内容	① 後期基本計画を策定します。						
	② 施策の目標数値を設定します。						
	③ 各年度の数値目標達成状況を把握し、対策等を検討します。						
取組効果	総合計画後期基本計画を策定し、将来を見据えた計画的なまちづくりが展開できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
①	計 画	策定					平成29年度に策定する。
②	計 画	設定					平成29年度に目標設定する。
③	計 画	把握、検討					毎年度実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	済	<p>【策定済】</p> <p>平成30年3月議会において可決。平成30年度～33年度の4年間を計画期間とした後期基本計画がスタートした。</p> <p>これまでの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主幹課ヒアリング（各2回） ・総合計画審議会 8回開催 ・総合計画調査特別委員会 7回開催 ・総合計画審査特別委員会 1回開催
②	済	<p>【設定済】</p> <p>35の各施策について、目標数値を設定済。</p>
③	中	<p>【把握中】</p> <p>目標数値について、随時把握するの上、対応等を検討する。</p>

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(1) 行政マネジメントシステムの再構築と活用
取組の方向性	② 行政マネジメントシステムに基づく行政運営の推進

		主担当課	総合政策課	関係課			
取組項目	イ. 市民意識調査の実施						
取組内容	① 総合計画基本計画の進行管理のため、市民アンケートを行います。						
	② 施策評価のため、施策の満足度や重要度の調査を行います。						
取組効果	施策に対する市民の満足度や重要度を把握することができ、市民の満足度を高める施策や事業を進めることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	実施					毎年度実施する。
② 計画	実施		実施		実施	隔年で実施する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【H29実施済】 年度当初に市民アンケートを実施し、市民ニーズの把握及び施策評価を実施した。
②	済	【H29実施済】 年度当初に市民アンケートを実施し、市民ニーズの把握及び施策評価を実施した。

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(1) 行政マネジメントシステムの再構築と活用
取組の方向性	② 行政マネジメントシステムに基づく行政運営の推進

		主担当課	総合政策課	関係課	全課		
取組項目	ウ: 総合計画実施計画の策定						
取組内容	① 事務事業単位の10ヵ年計画を策定します。						
	② 事業内容を精査するため、各部署へのヒアリングを行います。						
取組効果	今後必要となる事業費を把握することで、計画的な行財政運営を行うことができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	策定				毎年度策定する。	
② 計画	実施				毎年度事業ヒアリング(サマーレビュー)を実施する。		

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【H29策定済】 平成29年7月に各課からの報告を受け、事務事業単位の10ヵ年計画を策定済。策定後②のサマーレビューを実施した。
②	中	【H29実施済】 ①を受け、7～8月に各課毎に事業ヒアリング(サマーレビュー)を実施した。ヒアリング結果を次年度以降の予算に反映した。 ①と②を繰り返し実施することにより、計画的な行財政運営を行う。


基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(1)行政マネジメントシステムの再構築と活用
取組の方向性	②行政マネジメントシステムに基づく行政運営の推進

		主担当課	総合政策課	関係課	全課		
取組項目	エ. 第3次総合計画の策定						
取組内容	① 平成34年度を始期とする第3次総合計画を策定します。						
	② 第2次総合計画の成果について調査・分析を行います。						
取組効果	将来を見据えた計画的なまちづくりを展開することができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計 画			策定		平成33年度中に計画を策定する。
②	計 画				調査・分析		平成32年・33年度で実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①		
②		



基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	① 事務事業の目的を効率的に達成する事業実施

		主担当課	総合政策課	関係課	全課		
取組項目	ア. 事務事業評価の実施						
取組内容	① 事務事業評価により事業の目的、成果を認識しながら事業を実施します。						
取組効果	事務事業評価により事業内容を検証することで、効率的・効果的な事務事業の実施が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	実施 					毎年度実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<p>【H29実施済】</p> <p>事業毎に評価基準を設定し、「評価」に区分された事務事業について、1次評価（各課評価）→2次評価（部長評価）→最終評価（市長・副市長評価）を実施した。また、事業の客観性や透明性を向上させるため、外部評価基準を設定し、8事業に対して行財政改革推進委員による外部評価を実施した。</p> <p>次年度の予算編成の参考資料として、事務事業評価結果を各課に配布した。また、ホームページにも掲載し、市民等への「見える化」を図った。</p> <p>※参考：事務事業評価で「廃止」となった事業数：7事業</p>

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	① 事務事業の目的を効率的に達成する事業実施

		主担当課	財務課	関係課	関係課		
取組項目	イ. 情報通信技術の利活用と各種システムの効率的な運用方法の検討						
取組内容	① 広域的な共同利用について研究・検討し、可能な場合は共同利用への移行を進めます。 ② 各課で導入しているシステムの更新時期に合わせて、仮想化基盤への集約について検討します。						
取組効果	業務の共同化及びシステムの集約によって、イニシャルコストの低減を図ることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計 画	 共同利用可能なシステムを移行する				
②	計 画	 集約可能なシステムを移行する。					

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	戸籍総合システム及び住民税申告支援システムを南但広域行政事務組合で共同利用することに伴い、平成29年度は各調整を行った。両システムともに、平成31年1月頃稼働予定。また、その他のシステムについても共同化の可能性を検討する。
②	中	平成31年12月に機器更新を予定している人事給与システムを仮想化基盤へ集約することについて、平成29年度は担当課と調整を行った。

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	① 事務事業の目的を効率的に達成する事業実施

		主担当課	総務課	関係課	全課		
取組項目	ウ. 時間外勤務の削減						
取組内容	① ノー残業デー（水曜日・金曜日）の取り組みを徹底します。						
	② 勤務時間の弾力化を図ります。						
取組効果	時間外勤務手当の削減ができる。 始業・終業時間を柔軟に運用する仕組みを構築し勤務時間の弾力化を図ることにより、職員のワークライフバランスの推進に資する。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	実施					平成32年度支給実績を平成27年度比較で15%削減する。
② 計画	検討・試行			実施			平成32年度から実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	平成28年度から、水曜日、金曜日の勤務終了時刻に音声アナウンスにて、周知し徹底に努めている。 時間外勤務の縮減と年休取得の促進、20時間を超える職員の枠外協議書の事前提出の徹底し、職員の健康の保持・増進と併せて公務能率の向上を図っている。
②	中	平成29年度は県内市町（神戸市除く）の状況を確認し、全ての市町で未実施であった。引き続き、検討を進める。

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	① 事務事業の目的を効率的に達成する事業実施

		主担当課	地域医療・健康課	関係課	市民課		
取組項目	エ. 健診受診率の向上						
取組内容	① 第2次朝来市健康増進計画の進行管理を行います。 ② 健康づくりの啓発をすると共に、受診しやすい体制を検討し、特定健診の受診率を向上させます。						
取組効果	市民の健康増進を図ることができ、その結果として国保医療費の抑制が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	実施					毎年度実施する。
② 計画	検討・実施					平成33年度の特定健診受診率52%以上	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	○第2次朝来市健康増進事業計画に沿って保健事業を展開している。 ・定期的な健診受診の必要性を健康教育、保健指導、訪問指導等を行うことによって市民に周知・啓発し受診率向上を図っている。 ・自身の健康状態の把握と生活習慣の改善を勧めるため、健診結果説明会を行い、あわせて健診受診の必要性について理解してもらうことで次年度の受診につなげる。 ・病態別健康教育、地域での健康教室を行い、健康づくりに取り組めるように情報提供を行い、健康づくりへの意識の向上、生活習慣の改善を図っている。
②	中	○特定健診やがん検診を含めて受診方法や内容の充実を図っている。 ・特定基本健診・肺がん検診の対象者の拡大（20～29歳を対象に追加） ・休日健診の実施 ・特定健診とがん検診と同日に実施する ・健診の日程、情報の周知を行う ・受診項目の充実 貧血、クレアチニン、eGFRの実施（無料） 心電図、眼底検査の実施（希望者に有料で実施） ・市内医療機関における特定健診の実施、受診勧奨を行い、受診率の向上を図る

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	②スクラップアンドビルドの徹底

	主担当課	総合政策課	関係課	全課			
取組項目	ア. 事務事業評価の実施（再掲）						
取組内容	① 事務事業評価により新規事業に必要な予算は可能な限り既存事業の見直しにより確保します。						
取組効果	新規に取り組む事業に必要な財源を確保することができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	実施					毎年度実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<p>【H29実施済】</p> <p>事業毎に評価基準を設定し、「評価」に区分された事務事業について、1次評価（各課評価）→2次評価（部長評価）→最終評価（市長・副市長評価）を実施した。また、事業の客観性や透明性を向上させるため、外部評価基準を設定し、8事業に対して行財政改革推進委員による外部評価を実施した。</p> <p>次年度の予算編成の参考資料として、事務事業評価結果を各課に配布した。また、ホームページにも掲載し、市民等への「見える化」を図った。</p> <p>※参考：事務事業評価で「廃止」となった事業数：7事業</p>

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	②スクラップアンドビルドの徹底

		主担当課	総合政策課	関係課	関係課		
取組項目	イ. 使用料、手数料の適正化						
取組内容	① 必要に応じて適正な使用料や手数料の検討、見直しを行います。						
取組効果	受益者負担の公平性が確保できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	検討・見直し				随時、検討し見直しをする。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【検討・見直し中】 平成29年度は適正化に向けた手法の検討に着手し、平成30年度以降、具体的な方向性や実施内容等の検討・見直しを具現化していく。公共施設の再配置とも一体的に進めていく。

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	②スクラップアンドビルドの徹底

		主担当課	総合政策課	関係課	関係課		
取組項目	ウ. 補助金の適正化						
取組内容	① 補助金適正化に向けた検証、見直しを行います。						
	② 補助金が有効に活用されているか調査、分析をします。						
取組効果	適正かつ効果的な補助金の執行を確保することができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	検証・見直し		実施		平成31年度中までに見直し
②	計画	調査・分析				平成31年度中までに見直し	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【検討・見直し中】 平成29年度は適正化に向けた手法の検討に着手し、平成30年度以降、具体的な方向性や実施内容等の検討・見直しを具現化していく。
②	中	【検討・見直し中】 平成29年度は補助金の把握を行い、平成30年度以降、調査・分析を進める。

基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	③民間委託や指定管理者制度などによる業務の効率化の推進

		主担当課	総合政策課	関係課	関係課		
取組項目	ア. 業務委託の点検と実施						
取組内容	① 民間委託できる業務の洗出しを行い、可能な場合は業務委託を行います。						
取組効果	民間委託による業務の効率化を図ることができる。 市民サービスの向上が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	洗出し	検討・実施			平成30年度中までに洗出し、平成31年度から検討実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	未	<p>【未実施】</p> <p>必要性・緊急性の高い業務を優先した結果、具体的に進行できていない。</p> <p>平成30年度以降、洗い出し作業を進め、平成31年度以降の具体的な方向性や実施内容等の検討・見直しを具現化していく。</p>


基本方針	1 限られた行政資源を有効に活用できる行政運営改革の実行
重点事項	(2) 効率的な事務事業の執行
取組の方向性	③民間委託や指定管理者制度などによる業務の効率化の推進

		主担当課	総合政策課	関係課	関係課		
取組項目	イ. 指定管理者制度導入の点検と実施						
取組内容	① 指定管理者制度を導入できる施設の洗出しを行い、可能な場合は指定管理を進めます。						
取組効果	指定管理者制度による業務の効率化を図ることができる。 市民サービスの向上が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	洗出し		検討・実施			平成30年度中までに洗出し、平成31年度から検討実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	未	<p>【未実施】</p> <p>必要性・緊急性の高い業務を優先した結果、具体的に進行できていない。</p> <p>平成30年度以降、洗い出し作業を進め、平成31年度以降の具体的な方向性や実施内容等の検討・見直しを具現化していく。</p>

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	① 財政構造の分析による健全で規律ある財政運営の推進

		主担当課	財務課	関係課			
取組項目	ア. 財政計画の策定						
取組内容	① 財政計画を策定します。						
取組効果	向こう10年間の財政計画を策定することで、中期的な財政課題等の整理を行い計画的な財政運営を進めることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	策定 					毎年度、経常収支比率90%以内

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	平成29年9月に平成29年度から38年度までの10年間の財政計画を作成し、議会等へも公表を行った。 策定した財政計画では、平成33年度以降収支不足が生じる厳しい状況となっていることを認識した上で、平成30年度当初予算編成事務を行った。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	① 財政構造の分析による健全で規律ある財政運営の推進

		主担当課	財務課	関係課			
取組項目	イ. 新たな公会計制度に基づく財政構造の分析と公表						
取組内容	① 財務諸表による財政構造の分析及び活用方法の検討を行います。						
	② 分かりやすく財務諸表を公表します。						
取組効果	資産の状況や行政コストの状況等を整理・分析することによって、財政運営に関するマネジメント力を高め、財政の効率化・適正化を図ることができる。 分かりやすく公表することにより、財政の透明性を高めることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
		①	計 画	分析・検討			
②	計 画	公表					毎年度公表する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	平成30年3月に新たな公会計制度に基づく財務諸表を作成し、議会等へ公表を行った。財政構造の分析や財務諸表の活用方法については、引き続き情報収集を行うなど検討を進める。
②	中	平成30年3月に新たな公会計制度に基づく財務諸表を作成し、議会等へ公表を行った。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	① 財政構造の分析による健全で規律ある財政運営の推進

		主担当課	財務課	関係課			
取組項目	ウ. 地方債（市債）残高の縮減						
取組内容	① 財政状況を見極めながら可能な限り繰上げ償還などにより地方債残高の縮減を行います。						
取組効果	地方債残高の減少により将来負担が軽減され、持続的・安定的な行財政運営を図ることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計 画	実施				毎年度、実質公債費比率18%以下

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<p>平成29年度の決算見込額等の把握を行った上で繰上償還を行い、地方債残高の縮減並びに将来負担の軽減を図った。</p> <p>繰上償還額 311,781千円</p>

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	② 財源の確保と改善意識やコスト意識をもった事業執行による歳出の節減

		主担当課	税務課	関係課	関係課		
取組項目	ア. 収納率の向上						
取組内容	① 電話や文書等による早期納付勧奨、臨戸徴収による現年課税分の徴収強化を図ります。						
	② 滞納処分の執行又は停止による滞納繰越分の圧縮を図ります。						
	③ 収納率の向上に向け、滞納整理方法の見直しを行います。						
取組効果	電話催告や文書催告を行うことにより、早期の未納周知ひいては納付に繋げることができる。また、これまで当該年度に時効を迎える滞納者を中心に処分等を実施していたが、2年以内の者に拡充することで不納欠損縮減と収納率向上に繋げることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
		①	計画	実施			
		②	計画	実施			
		③	計画	見直し			毎年度見直しする。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<p>文書催告について、9月・12月（市県共同実施）・翌年4月と3回実施している。（徴収率によっては翌年1月に追加実施する場合あり） 本年度は9月・12月・翌年4月の3回実施した。 電話催告については、文書催告後に反応がない滞納者に向けて実施しているが、連絡先不明等も多く半数程度に留まっている。 臨戸徴収については、12月に10万円以下の滞納者に対して管理職徴収を実施し、もって高額滞納の防止を図った。 平成29年度から、新たにCATVによる納期の音声告知を開始した。</p>
②	中	<p>電話催告について、6月に連絡先がわかる新規滞納者へ実施したほか、分納約束者の履行状況を翌月上旬に確認の上、不履行者に実施した。 文書催告について、7月に全滞納者（分納中、居所不明、承継不明執行停止中等除く）に対し一斉送付した。 6月に要時効中断者を、8月にはその他の悪質滞納者の財産調査を実施し、9月から1月に順次差押執行した。 11月には執行停止検討者の財産調査を実施し、12月に対象者を選定の上、1月末に執行停止を実施した。 3月から4月には税務署と調整し国税還付金を、また4月から5月には防災安全課と調整し消防団退団報償金を差押執行した。</p>
③	中	<p>6月に一括調製した繰越滞納者リストに基づき各職員が同時期に同様の基準で業務を遂行し、財産調査担当を置いて調査を一元化することにより業務の効率化、知識及び技術の承継、公平性の担保を図っている。 実際に処分件数・金額は増加しており、単純な時効による不納欠損額も減少していることから、一定の成果は出ている。 ただし、職員数が年々減少し、承継確認や不動産売却等を要す困難案件への対応ができない状態にある。特に申告相談期間には税務課各係に職員1名ずつ配置することすら困難となっており、夜間に収納業務を実施するのが精一杯で滞納整理業務はできない状況にある。</p>


基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	② 財源の確保と改善意識やコスト意識をもった事業執行による歳出の節減

		主担当課	税務課	関係課	関係課		
取組項目	イ. 債権の適正管理						
取組内容	① 適正な債権管理の徹底と債権管理条例等に基づく適正な不納欠損処理を行います。						
	② 債権管理事務処理手順書（マニュアル）を整備し活用します。						
取組効果	法令・債権管理の指針等に基づいた適正な債権管理を徹底し、新たな未収金の発生抑止と早期回収を図るとともに、回収見込みがない債権については、債権管理条例等に基づき、滞納処分の執行停止や徴収停止、債権の放棄などの処理を適正に行うことにより、未収金の削減に繋げることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	実施				毎年度実施
②	計画	整備	活用				平成30年度末までに整備し平成31年度から活用

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<p>債権担当各課の負担軽減及び業務の効率化のため、債権管理業務報告の方法を変更し集計表も全て再作成した。 （毎月12回+出納整理期間2回 ⇒ 4半期毎+決算時） 税外債権の不納欠損について、地方税法及び民法の規定に基づくものは各債権担当課で順次実施されているが、債権管理条例の規定に基づくものについては、これまで実施していない。 他市町では複数種類の債権を一括欠損しており、議会報告や記者発表を勘案すれば当市も同様の扱いが望ましいが、一部の私債権には平成31年4月まで償還期間を残しているものもある。 時効の援用はないが徴収もまた不可能なものの欠損時期について検討はしたものの、H30年3月実施の債権管理委員会においては結論に至っていない。最適な方法や時期について引き続き検討していく。</p>
②	中	<p>公債権（自力執行権あり）、公債権（自力執行権なし）、私債権の3種類でそれぞれ所定の様式等は概ね作成しており、一部の債権所管課においては破産又は競売に係る交付要求等を実施し始めている。 ただし、年間計画や手順書を定めたマニュアルについては、急ぎよ発生した基幹システム及び滞納管理システムの更新業務に膨大な業務時間を要したため作成までは至っていない。 平成30年度作成に計画変更すること債権管理委員会に諮り、了承いただいた。</p>

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	② 財源の確保と改善意識やコスト意識をもった事業執行による歳出の節減

		主担当課	財務課	関係課			
取組項目	ウ. 入札の適正実施						
取組内容	① 条件付き一般競争入札等による適正な入札を実施します。						
取組効果	入札手続の一層の公平性、透明性、競争性の確保を図ることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
		①	計 画	実施 			

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、 取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<p>入札手続の一層の公平性、透明性、競争性の確保を図ることを目的に条件付き一般競争入札による入札を実施している。</p> <p>平成28年度 条件付き一般競争入札79件、指名競争入札7件（災害2件、他5件） 対象工事件数86件 条件付き一般競争入札79件（91.9%） 対象工事件数84件（災害除） 条件付き一般競争入札79件（94.0%）</p> <p>平成29年度 条件付き一般競争入札73件、指名競争入札11件（災害9件、他2件） 対象工事件数84件 うち条件付き一般競争入札73件（86.9%） 対象工事件数75件（災害除） 条件付き一般競争入札73件（97.3%）</p> <p>※災害復旧事業については、特殊事情により指名競争入札とする</p>

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	② 財源の確保と改善意識やコスト意識をもった事業執行による歳出の節減

		主担当課	上下水道課	関係課			
取組項目	エ. 水道事業の健全運営						
取組内容	① 水道事業の現状分析を行い、健全経営を維持します。						
	② 経営戦略を策定します。						
	③ 基幹構造物の更新・耐震化計画を策定します。						
	④ 供給単価と給水原価のバランスを注視し、必要に応じて適正な水道料金の検討を行います。						
取組効果	現状分析により課題を明確にし、今後取り組むべき方向性の検討が可能となる。事業の選択及び優先順位を考慮した事業計画に基づく経営戦略を策定して、中長期的な視野に基づく計画的な経営に取り組むことにより、経営の効率化と経営基盤の強化を図ることができる。適正な水道料金の検討や基幹構造物の更新・耐震化により「安全・持続・強靱」で持続可能な水道経営を図ることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
①	計 画	実施					毎年度、経常収支比率100%以上（黒字経営）
②	計 画	策定					平成29年度に策定する。
③	計 画	検討・策定					平成33年度までに策定する。
④	計 画	検討					必要に応じて検討する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	経営戦略の中で現状分析を実施中。
②	中	平成29年度に経営戦略原案を策定し、平成30年度中に水道審議会で審議・策定する予定。
③	中	平成29年度に基幹管路更新（耐震化）事業について、緑ヶ丘浄水場系から一部実施中。 基幹構造物の加都配水池については、H30年度に耐震診断を実施予定。
④	中	平成29年度に経営戦略原案策定の中で、投資計画に見合う財政計画を検討した。補助金、企業債及び内部留保資金についても財源とするが、今後必要になれば適正な水道料金について検討する。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	② 財源の確保と改善意識やコスト意識をもった事業執行による歳出の節減

		主担当課	上下水道課	関係課				
取組項目	オ. 下水道事業の健全運営							
取組内容	① 下水道事業経営戦略に基づいて運営を行い、平成30年度に経営戦略を見直します。							
	② 施設（浄化センター）の統合を促進します。							
	③ 公営企業会計への移行を目指します。							
	④ 老朽化した下水道施設の長寿命化計画を順次策定します。							
取組効果	下水道事業の健全経営並びに経営の効率化を図ることができる。 計画的な整備により施設の延命化を図ることができる。							
		年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
取組内容番号								
①	計 画	実施	見直し	実施				平成30年度に見直しする。
②	計 画	実施						施設数31施設
③	計 画	移行						平成31年度中までに移行する。
④	計 画	策定						平成33年度までに6処理区分の計画を策定する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	平成29年度に所管事務調査を行い、経営戦略を策定済み。経費削減に努めながら下水道経営に取組中。
②	中	平成29年度に立ノ原の施設を統合し、33施設となった。平成31年度までに2施設（小谷、三波）の統合に向けて、平成30年度中に関係地区との協議を行う予定。
③	中	平成29年度に資産調査を実施し、平成30年度の例規改正に向けた取組を行う。
④	中	平成29年度には、国協議など計画策定に向けた必要な作業を行った。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	② 財源の確保と改善意識やコスト意識をもった事業執行による歳出の節減

		主担当課	秘書広報課	関係課			
取組項目	力. ふるさと納税の推進						
取組内容	① 魅力的、効果的なふるさと納税制度を推進し、自主財源を確保します。						
	② 市ホームページや民間WEBサイト等を活用してPRを行います。						
取組効果	市の知名度アップと自主財源の確保に繋がる。 返礼品を市内特産品とすることで市内商業の活性化に寄与できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	実施					毎年度、寄附件数5千件、寄附額1億円以上
② 計画	実施					1サイト以上掲載する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	ポータルサイトを3社に増やしたこともあり、寄附額増加につながった。 多くの寄附者の方にリピーターになっていただけるよう、関係者間で連絡調整を図り、返礼品の発送や、問い合わせ対応など、感謝の気持ちを込めて行っている。 また、地域課題等の用途を明確にして寄附を募る「ガバメントクラウドファンディング」について研究を行う。
②	中	市ホームページ並びにポータルサイトを活用して、市の観光情報、特産品等のPRを行い、朝来市を応援してもらうとともに、ふるさと寄附金増につながるよう取り組んでいる。 SNSやふるさと納税情報誌等でも市の魅力を発信できるよう取り組んでいく。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	② 財源の確保と改善意識やコスト意識をもった事業執行による歳出の節減

		主担当課	総合政策課	関係課	総務課		
取組項目	キ. 業務改善に関する職員からの提案						
取組内容	① 業務改善に関する職員提案制度について検討します。						
取組効果	行財政改革を進めるためには職員の意識（やる気）が重要であり、職員の意識づけと有効な取り組みの提案が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	検討		試行			平成31年度から試行

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【検討中】 総務課と今後の検討スケジュール等を協議した。 平成30年度以降、先進事例の研究や実施に向けた具体的方法について検討を進めていく。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(1) 自立性の高い財政運営
取組の方向性	②財源の確保と改善意識やコスト意識をもった事業執行による歳出の節減

		主担当課	行政委員会事務局	関係課			
取組項目	ク. 監査機能の充実						
取組内容	① 監査制度の見直しの動向を注視しながら、外部監査制度や事務局組織について調査・研究を行い、監査機能の強化・効率化を検討します。						
	② 自治法改正により義務付けられる監査基準を策定し、基準に基づき監査を実施します。						
	③ 監査指摘事項の対応状況の検証を行い、監査の充実を図ります。						
取組効果	監査基準に基づいた監査等を実施することによって実効性を高めることができ、事務事業の効率性・有効性の向上に寄与できる。						
年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
取組内容番号							
①	計 画	調査・研究				毎年度実施する。	
②	計 画	検討・策定		実施		平成32年度から実施	
③	計 画	実施				毎年度実施する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	今後とも国の動向を注視し、全国都市監査委員会内で情報交換を行いながら、引き続き監査制度や事務局組織について調査と研究を行い、監査機能の強化充実と有効性を検討する。
②	中	現在、県内他市の状況把握と情報や資料の収集等を行っている。具体的には平成30年度から作業に取り組み、平成31年度内に策定と公表を終えることにしている。
③	中	監査等での指摘事項について、フォローアップ監査を設け、監査の実効性向上に取り組んでいる。さらに一層の充実を図るため、地方自治法の改正によって新たに創設された勧告制度を、同法施行に合わせ平成32年度から活用する。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(2) 公共施設のあり方と保有資産の有効活用
取組の方向性	① 公共施設の最適な配置に向けた取り組みの推進

		主担当課	総合政策課	関係課	関係課			
取組項目	ア. 公共施設に関する各種情報の一元管理							
取組内容	① 公共施設マネジメントシステムを活用し、各施設の利用状況や維持管理経費などの情報の一元管理を行います。							
	② 維持管理経費等のデータ整理を行い、経費削減できる取り組みについて検討・実施します。							
取組効果	施設維持管理に関する経費を経年比較することができ、経費削減が可能な取り組みについて検討することができる。							
		年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
取組内容番号								
①	計 画	実施	→				毎年度実施する。	
②	計 画	検討・実施	→				毎年度実施する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	各担当課において、平成29年度にシステムの入力を行ってもらい、情報の一元管理を行える状態とした。
②	中	【検討・実施中】 システムを活用することにより、各施設カルテの出力が可能となった。これにより経年比較等の検討・実施中。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(2) 公共施設のあり方と保有資産の有効活用
取組の方向性	① 公共施設の最適な配置に向けた取り組みの推進

		主担当課	総合政策課	関係課	関係課		
取組項目	イ. 公共施設再配置の推進						
取組内容	① 公共施設再配置基本方針に基づき、公共施設再配置について具体的に検討していきます。						
取組効果	公共施設の統廃合や多機能化を進めることで、公共施設の更新や大規模改修、維持管理に係る費用を抑制することができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	検討		随時実施			平成31年度から随時実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【検討中】 例年実施している「まちづくりフォーラム」の中で公共施設再配置関係の説明を行った。また、3月には個別の再配置計画の策定に向けた各課へのヒアリングを実施した。平成30年度も各課とのヒアリング等を随時実施し、個別の再配置計画策定に向けた具体的な検討を進める。

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(2) 公共施設のあり方と保有資産の有効活用
取組の方向性	② 保有資産の有効活用

		主担当課	財務課	関係課				
取組項目	ア. 低・未利用資産の有効活用							
取組内容	① 低・未利用資産の実態把握を行い、転用や売却、貸付等の有効活用策を検討します。							
	② 活用可能な資産については有効活用していきます。							
取組効果	保有資産の有効活用ができる。							
		年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
取組内容番号								
①	計 画	検討	→					毎年度、財産処分検討委員会3回開催する。
②	計 画	実施	→					随時実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	平成30年度3月までに財産処分検討委員会を4回開催し、財産処分についての検討を行った。 案件数 10件 (第1回-2件・第2回-8件・第3回-1件・第4回-1件)
②	中	平成30年3月までの財産の処分件数 公売等 3件 (27,353,800円) 無償譲渡等 6件

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(2) 公共施設のあり方と保有資産の有効活用
取組の方向性	② 保有資産の有効活用

		主担当課	財務課	関係課			
取組項目		イ. 公用車の適正な維持管理					
取組内容		① 可能な限り小型化、省エネ車化を進めます。					
		② 公用車の一括管理の検討、試行を行います。					
取組効果		小型化、省エネ車化することにより、歳出の削減につながる。 一括管理をすることにより、業務の効率化と公用車の有効活用が期待できる。					
取組内容番号		年度					目標
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
①	計 画	実施				事務用公用車に占める軽自動車・省エネ車の割合80%以上	
②	計 画	検討	試行			平成31年度から試行する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	更新車両から小型化、省エネ化を進めているところである。 事務用公用車 平成29年度末 83台 うち軽自動車 48台 うち省エネ車 21台
②	中	一般公用車については、順次財務課一括管理に移行する。 平成28年度末台数 ⇒ 平成29年度末台数 18台 22台

基本方針	2 将来にわたって健全財政が維持できる財政運営改革の実行
重点事項	(2) 公共施設のあり方と保有資産の有効活用
取組の方向性	② 保有資産の有効活用

		主担当課	総合政策課	関係課	関係課			
取組項目	ウ. 施設の適正な維持管理							
取組内容	① 施設点検に関する研修会を開催します。							
	② 施設点検マニュアルを作成します。							
	③ 施設の自主点検を行い、不具合箇所の早期発見に努めます。							
取組効果	施設の安全性を高めることができる。 不具合箇所の早期発見、早期修繕により維持管理経費の抑制が期待できる。							
		年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
取組内容番号								
①	計 画	実施						平成29年度に実施する。
②	計 画	検討・作成						平成30年度中までに作成する。
③	計 画		実施					平成30年度から毎年実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	済	【実施済】 平成29年11月27日に市職員及び学校職員に向けた「施設点検に関する研修会」を実施した。午前中は市職員を対象に山東支所を会場に設け実施。一級建築士を講師に迎え、前段に講義を聴講し、その後実際に施設内の点検箇所等を回り実地研修を行った。午後からは学校職員を対象に午前と同内容で中川小学校を会場に設定し実施した。
②	中	【検討・作成中】 マニュアル作成に係る参考資料として、上記の研修時に資料提供を行った。今後各担当課に対して、来年度中の作成に向けた意識付けを行う。
③		

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(1) 機能的な組織と適正な人員管理
取組の方向性	① 業務量や業務内容に応じた組織再編と人員配置

		主担当課	総務課	関係課			
取組項目	ア. 組織編成方針の見直し						
取組内容	① 今後の組織・機構の方向性について検討し、組織編成方針を見直します。						
	② 組織事務分掌調整会議を開催し、組織改編について検討します。						
	③ 支所機能のあり方、支所で行うべき業務について検討します。						
取組効果	組織編成の将来の方向性を確立することができる。 社会情勢や業務量に応じた組織体制を構築することができる。 本庁と支所の機能・役割を整理し、行政機能の効率化を図ることが期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	検討・見直し				平成30年度中までに見直しを行う。
②	計画	実施					毎年度、定期的に会議を開催する。
③	計画	検討					平成31年度中までに検討整理する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、 取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	②、③の決定をふまえ、組織編成方針を見直し中。
②	中	7月18日、9月12日に組織事務分掌調整会議を開催し、支所のあり方を含めた平成31年度までの向こう2年間の組織体制スケジュールを作成し、9月27日の政策決定会議で承認された。
③	中	同上

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(1) 機能的な組織と適正な人員管理
取組の方向性	① 業務量や業務内容に応じた組織再編と人員配置

		主担当課	総合政策課	関係課	総務課		
取組項目	イ. 業務量分析の実施						
取組内容	① 業務量分析を行い、人員配置等の検討資料として活用します。						
	② 業務量分析の手法、実施方法の見直しを行います。						
取組効果	業務内容に応じた組織編成及び人員配置の資料として活用できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	実施				平成30年度まで実施する。
②	計画		見直し	実施			平成30年度に見直しする。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【H29実施済】 各課において、業務量分析にかかる業務日報を記載いただいている。年度分を集計・分析の上、事務事業評価や組織体制の検討資料として活用する。

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(1) 機能的な組織と適正な人員管理
取組の方向性	① 業務量や業務内容に応じた組織再編と人員配置

		主担当課	総務課	関係課			
取組項目	ウ. 多様な勤務形態の検討						
取組内容	① フレックスタイム制度に関する情報収集を行います。						
取組効果	先進的事例の動向等を把握することで、制度導入についての検討材料となる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	情報収集・検討					毎年度実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	平成29年度は県内市町（神戸市除く）の状況を確認し、全ての市町で未実施であった。引き続き、検討を進める。

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(1)機能的な組織と適正な人員管理
取組の方向性	②市政を支える機能的な職員（組織）体制の整備

		主担当課	総務課	関係課				
取組項目		ア. 定員適正化計画に基づく定員管理						
取組内容		① 定員適正化計画に基づいて、適正な定員管理を行います。						
		② 臨時・嘱託職員の適正な配置を行います。						
		③ 第3次定員適正化計画を策定します。						
取組効果		適正な職員数を確保することができる。						
取組内容番号		年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
①	計画	見直し	→ 実施				平成33年4月1日 職員数 315人	
②	計画	実施	→				毎年度実施する。	
③	計画				策定	→ 実施	平成32年度に策定する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	現在、類団区分の変更に伴う影響等を確認中。 国が示す指標等を参考に計画の見直しを実施予定。
②	中	任期満了者の取り扱いや各課の要望等をふまえ、配置案を作成。
③		スケジュール期間外ではあるが、2次計画を見直しつつ準備を行っている。

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(1) 機能的な組織と適正な人員管理
取組の方向性	② 市政を支える機能的な職員（組織）体制の整備

		主担当課	総務課	関係課				
取組項目		イ. 職員採用のあり方の検討						
取組内容		① 年齢構成バランスに配慮した職員採用を行います。 ② 自治体職員に求められる能力等を備えた有為な職員が採用できる手法を工夫します。						
取組効果		機能的な職員体制の整備に資することができる。 高い意欲と能力を持つ優秀な職員の採用が期待できる。						
取組内容番号		年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
①	計画	検討・実施					毎年度、検討・実施する。	
②	計画	検討・実施					毎年度、検討・実施する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	年齢要件を見直しつつ、採用試験を実施した。
②	中	集団討論等を取り入れ、多角的な能力判定ができるよう試験を実施した。平成30年度に実施する採用試験から、日程の前倒し、複数日程化、SPI試験の実施等により、より受験しやすい採用試験とし、民間企業志望者や、社会人経験者にも門戸を広げるにより多様な人材の獲得を目指す。



基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(1) 機能的な組織と適正な人員管理
取組の方向性	② 市政を支える機能的な職員（組織）体制の整備

	主担当課	総務課	関係課				
取組項目	ウ. 女性職員の活躍推進（女性職員の管理職登用）						
取組内容	① 女性リーダーを育成します。						
取組効果	女性職員の働く意欲の向上と一層の活躍が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①						H32年度までに女性管理職の割合30%以上

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	自治研修所等各研修機関への派遣研修や庁内研修を実施した。 * 「女性リーダー研修」兵庫県自治研修所（2人）、 * 「管理職研修」兵庫県自治研修所（2人（内1人女性）） * 「監督職員研修」但馬広域行政事務組合（5人（内3人女性）） * 「新任係長研修」（10人（内3人女性）） * 「OJT研修（課長級～課長補佐対象）」（39人（内12人女性））

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(1) 機能的な組織と適正な人員管理
取組の方向性	② 市政を支える機能的な職員（組織）体制の整備

		主担当課	総務課	関係課			
取組項目		エ. 職員のメンタルヘルス対策の充実					
取組内容		① ストレスチェックを実施します。					
		② メンタルヘルス研修を実施します。					
取組効果		メンタルヘルス不調を起こさない、健康で明るい職場づくりの効果的な推進につながる。					
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	実施 					毎年度実施する。
② 計画	実施 					毎年度実施する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月に実施した。 ・ 市産業医による面接指導を実施した。（2月）
②	中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療・健康課と共催で「ゲートキーパー養成講座」を課長級・課長補佐級を対象に実施した。（1月）

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(1) 機能的な組織と適正な人員管理
取組の方向性	② 市政を支える機能的な職員（組織）体制の整備

		主担当課	防災安全課	関係課			
取組項目		オ. 危機管理体制の充実強化					
取組内容		① 災害時等の情報伝達方法の検討を行います。					
		② 自主防災組織の活動を支援するとともに、防災意識の高揚を図るための避難訓練等を実施します。					
		③ 地域防災計画を随時見直し、市民への周知を図ります。					
取組効果		市民に対する緊急時及び災害時の情報伝達方法の検討を進めるとともに、地域の防災力の向上を目指し、自主防災組織の活動を積極的に支援することなどにより、災害に強いまちづくりを進めることができる。					
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	検討	選定	実施		平成31年度に選定する。
②	計画	実施					一斉避難訓練への市民参加率：毎年度33%以上
③	計画	見直し					毎年度見直しする。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	平成29年度は総務省の「災害情報伝達手段に関するアドバイザー派遣事業」によるアドバイザーの派遣を受け、本市にとり最も適切な災害情報等伝達手段のアドバイスを受けた。今後は、このアドバイスや他の自治体の事例等を参考にしながら適切な災害情報等の伝達手段の検討を進める。
②	中	「平成29年度朝来市一斉避難訓練」については、市内146区等10,789人の参加を得て、9月3日（日）に実施した。この訓練については、今後も継続的に実施し、更なる市民の防災意識の高揚を図る。
③	中	「朝来市地域防災計画」の見直しについては、平成29年度にこの計画に関連する「朝来市業務継続計画」を策定した。今後も、必要に応じて見直しを行う。

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(2) 職員の意識改革と資質向上
取組の方向性	① 職員の人材育成、職員研修の充実

		主担当課	総務課	関係課			
取組項目	ア. 人材育成基本方針の見直し						
取組内容	① 人材育成基本方針の見直しを行います。						
取組効果	熱意と誠意をもって業務遂行にあたることのできる人材を育成することができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	見直し		実施			H30年度に見直す。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	未	・他自治体の状況も参考にしながら、平成30年度に策定予定。

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(2) 職員の意識改革と資質向上
取組の方向性	① 職員の人材育成、職員研修の充実

		主担当課	総務課	関係課	全課		
取組項目	イ. 職員研修計画の策定						
取組内容	① 職員研修計画を策定します。						
	② 職員研修計画に基づき継続的に研修を実施します。						
取組効果	職員の資質と能力の向上及び意識改革を促すことが期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画	策定					毎年度策定する。
② 計画	実施					毎年度、職員研修受講率60%以上とする。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【H29実施済】 ・年度当初に策定済。
②	中	【H29実施済】 ・職員研修計画に基づき、各専門機関に職員を派遣した。 ・市独自の研修として、新任職員研修、再任用職員研修、係長研修、交通安全研修、ゲートキーパー養成講座、人権研修、OJT研修を実施した。

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(2) 職員の意識改革と資質向上
取組の方向性	① 職員の人材育成、職員研修の充実

		主担当課	総務課	関係課	全課		
取組項目	ウ. 接遇力の向上						
取組内容	① 接遇研修を実施します。						
	② 接遇マニュアルの実践による接遇マナーの向上を図ります。						
	③ 接遇向上推進委員会の活動促進を図ります。						
取組効果	接遇の向上を図ることにより、市民サービスの向上と市民との信頼関係を築いていくことができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	実施				毎年度実施する。
②	計画	実施					毎年度、職員の対応に満足している市民の割合60%以上
③	計画	実施					毎年度1回以上開催する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼時におけるミニ接遇研修を実施した。 庁内新任職員研修において、庁内の接遇指導員が講師となり、接遇研修を実施した。
②	中	<ul style="list-style-type: none"> あさご・さわやか接遇マニュアルをグループウェアに掲示し周知・徹底を図った。
③	中	<ul style="list-style-type: none"> 接遇向上推進委員会を開催した。(2回) 窓口アンケートを実施した。(9月)


基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(2) 職員の意識改革と資質向上
取組の方向性	① 職員の人材育成、職員研修の充実

		主担当課	総務課	関係課	全課		
取組項目	エ. 職場内コミュニケーションの活性化						
取組内容	① ASAGO3Cプロジェクト～チェンジ! チャレンジ! クリエイト!～の推進による職場内コミュニケーションの活性化を図ります。						
	② 取り組み体制を確立し、方向性を確認しながら推進します。						
取組効果	職場内コミュニケーションが活性化し、人が育つ職場環境となることが期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	実施				毎年度実施する。
②	計画	検討	実施	見直し	平成30年度から実施し、平成32年度から見直します。		

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝礼・終礼の実施。 ・ 庁内職員を講師とした時間外の勉強会や研修会を実施した。 ・ 課長級から課長補佐級を対象にOJT研修を実施した。
②	中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員同士が主体的に学びあえる機会を様々な手法で実施していくこととしているが、随時、新しい視点を取り入れながら取組を進めていくこととする。 ・ 平成30年度実施予定の職員提案制度については、職員の人材育成や職場の活性化につながる制度となるよう担当課である総合政策課と連携を図っていくこととする。

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(2) 職員の意識改革と資質向上
取組の方向性	① 職員の人材育成、職員研修の充実

		主担当課	総務課	関係課	全課		
取組項目	オ. 公用車による事故防止の徹底						
取組内容	① 公用車による事故防止の徹底を図るため研修会を開催します。						
取組効果	職員の交通安全意識の高揚により、安全運転に心がけ公用車による事故防止の徹底を図ることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	① 計画					毎年度実施する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	・交通安全研修会を全職員対象に実施した。(9月)

基本方針	3 信頼され能力を最大限発揮できる人材育成と組織改革の実行
重点事項	(2) 職員の意識改革と資質向上
取組の方向性	②公正かつ客観的な人事評価の実施

		主担当課	総務課	関係課				
取組項目		ア. 適正な人事評価の実施と査定昇給制度の円滑な推進						
取組内容		① 評価者の評価資質の向上のため評価者研修を実施します。						
		② 非正規職員の人事評価の実施について検討します。						
		③ 評価結果を踏まえた公正な処遇反映を行います。						
取組効果		評価者研修を実施することにより評価者の評価資質の向上が期待できる。非正規職員の人事評価を実施することにより、非正規職員の職務意欲向上に資することができる。査定昇給制度によるメリハリのある処遇により、職務意欲を醸成し組織を活性化することができる。						
		年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
取組内容番号								
①	計画	実施					毎年度実施する。	
②	計画	検討	試行	実施			平成31年度から本格導入する。	
③	計画	実施					毎年度実施する。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	・ 10月2日に実施。
②	中	・ 案作成済み。組合に提示し協議中。
③	中	・ 目標管理評価（2回）、勤務成績評価（1回）実施 ・ 評価結果を勤勉手当率及び定期昇給に反映

基本方針	4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
重点事項	(1) 多様な主体（住民・地域自治協議会など）による地域協働
取組の方向性	① 市民のまちづくりへの参画と協働の更なる推進

		主担当課	総合政策課	関係課			
取組項目	ア. 地域リーダーの育成、NPOの設立と自立支援						
取組内容	① 地域リーダーやまちづくりの担い手を増やすため、学びの場や養成講座を行います。						
	② 活動結果や取り組みの成果等について周知します。						
	③ NPOの設立等の支援を行います。						
取組効果	学びの場や養成講座の受講者がまちづくり活動の担い手となることが期待できる。 NPO団体による協働のまちづくりを推進することができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	実施				年5回以上開催する。
②	計画	実施				毎年度実施する。	
③	計画	実施				NPO団体数を現状より増加させる。	

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【H29実施済】 「AsagoLabo2017」という連続5回の市民活動促進のための講座を開講した。3年目となる本年度については、「子育て中のお母さんのための」と銘打って、それぞれ自分のプランを実現するための計画づくりや、チームでの事業実施について学び実践する機会とした。
②	中	【H29実施済】 実際に受講生のチームで子育て中のお母さん向けイベントを開講したり、フェイスブックに朝来市の子育て情報を掲載したりというプランを実践する活動が自主的に行われた。プレセミナー1回、本講座5回を開催。
③	中	【H29実施済】 「認定NPO法人コムサロン21」と協力して、相談会等を実施したが相談実績にはつながらなかった。NPO法人の市内総数も13団体と横ばいの状況。一方で、設立数の把握は難しいが、一般社団法人として非営利の活動を行う団体は増えているため、今後設立数等を把握するよう努めたい。


基本方針	4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
重点事項	(1) 多様な主体（住民・地域自治協議会など）による地域協働
取組の方向性	①市民のまちづくりへの参画と協働の更なる推進

		主担当課	秘書広報課	関係課	ケーブルテレビセンター		
取組項目	イ. わかりやすい情報発信						
取組内容	① ホームページやケーブルテレビ放送の内容を充実させ、分かりやすい情報提供に努めます。						
	② 広報紙により市政を分かりやすく親しみやすく伝えます。						
取組効果	広報紙やホームページなどを充実させることにより、市民が必要とする市政情報を、分かりやすく正確に伝えることができる。市から情報発信するメディアが役割を分担しつつ、チラシや告知などを広報紙・ホームページに集約し、「これを見れば市の情報がわかる」といった「情報のワンストップ」を図ることができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	実施				ホームページビュー数500万件以上
②	計画	実施					市の広報活動の必要性を感じている市民の割合80%以上

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	ホームページについては、CMSを導入し担当各部署で随時更新を行っている。4月に職員研修会を開催し、職員一人ひとりが担当であるという意識付けなど対応について取り組んでいる。 見やすく必要な情報にたどり着きやすい工夫をしていくことが、ページビューのアップにつながると考えている。 ケーブルテレビについては、各課と協力し、市の施策のお知らせや取組状況を紹介する番組を製作している。また、朝来市社会福祉協議会と連携した地域での支え合いや助け合い活動を紹介する新番組をスタートさせるなど、番組内容の充実にも努めている。
②	中	広報紙への情報の集約については、関係する各部署と連携しながら進める。お知らせのみにならないよう、シティプロモーションや日本遺産、市の抱える諸問題など関心の高い市政の内容についても詳しく紹介できる方策をとっていくことが重要である。さまざまなニーズにあわせて、あらゆる情報の発信手段を特性に応じて講じていきたい。


基本方針	4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
重点事項	(1) 多様な主体（住民・地域自治協議会など）による地域協働
取組の方向性	①市民のまちづくりへの参画と協働の更なる推進

		主担当課	秘書広報課	関係課			
取組項目	ウ. 定例記者懇談会の開催						
取組内容	① 定例記者懇談会を開催し、市政情報を積極的に発信します。						
取組効果	定例的に記者懇談会を開催することにより、職員の情報発信に対する意識づけができる。 市政の情報、住民・団体・企業の取組みも広く情報発信することができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
		①	計 画	実施 			

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	積極的な情報発信について、毎月1回の定例記者会見や随時発表などの場を設け展開しており、以前よりも新聞やテレビなどのメディアでも取り上げられるようになってきた。また、朝来市の各部署のみならず、市の取り組みと関連する民間の事業についても市が窓口となることで、スムーズな情報発信が可能となっている。朝来市好感度アップに向け、PR、情報発信を強化していきたい。

基本方針	4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
重点事項	(1) 多様な主体（住民・地域自治協議会など）による地域協働
取組の方向性	① 市民のまちづくりへの参画と協働の更なる推進

		主担当課	秘書広報課	関係課			
取組項目	エ. まちづくりフォーラムの開催						
取組内容	① 市民が参加しやすいまちづくりフォーラムを開催します。						
取組効果	市民の意見を聴取して、市政へ反映することができる。 市の施策や市が発信する情報に関心を持ってもらい、市民の市政参加が促進できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
		①	計画	実施 			

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	<p>【H29実施済】</p> <p>11/17から12/14の間、市内5か所で開催。 今年度は、人口減少社会を迎える中で市の進むべき方向や課題について、総合計画（後期基本計画）を考える上でも市の人口推計や人口減少に伴う税収減など財政状況を示しながら、地域で育てる人財づくり、農地の有効活用と担い手づくり、公共施設の今後のあり方について施策説明を行い、市民の方々と意見交換を行った。 平成30年1月下旬から2週間、CATVでフォーラムでの施策説明の特集番組の放映を実施した。</p> <p>【参加者数】</p> <p>①生野地域（103名） ②和田山地域【2地区分】（299名） ③山東地域（143名） ④朝来地域（111名） 計656名</p>

基本方針	4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
重点事項	(1) 多様な主体（住民・地域自治協議会など）による地域協働
取組の方向性	① 市民のまちづくりへの参画と協働の更なる推進

	主担当課	秘書広報課	関係課				
取組項目	オ. ふれあい市長室の開催						
取組内容	① 市民と市長が直接対話するふれあい市長室を開催します。						
取組効果	市民の意見を聴取し、スピード感をもって市政へ反映させることができる。市の施策へ関心を持ってもらうことができる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	実施				毎年度12回以上開催する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	未	各地域振興課に依頼し、未開催地区を中心に開催希望を調整を行ったが候補地区がなく、平成29年度は未実施となった。

基本方針	4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
重点事項	(1) 多様な主体（住民・地域自治協議会など）による地域協働
取組の方向性	② 地域自治協議会活動の充実

	主担当課	総合政策課	関係課				
取組項目	ア. 地域協働推進プロジェクトチームの活動促進						
取組内容	① 地域協働推進プロジェクトチームの取り組み方法を検討し、実施します。						
取組効果	市職員の立場から助言や支援をすることにより、地域自治協議会の円滑な活動とさらなる活発化が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計画	検討	実施			平成30年度から実施する。

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	済	<p>【検討済】</p> <p>各地域自治協議会から意見を参考にしながら、現状維持で継続することとなった。ただし、プロジェクトチーム員の支援業務を年度当初に協議し、内容を明確化するようにしたい。</p> <p>地域自治協議会の活動をさらに活発化する支援体制を構築するため、市職員の立場として参画する方法を考え、ボランティアで参加する職員との間に明確な線引きをするよう各自治協議会に依頼をした。</p>

基本方針	4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
重点事項	(1) 多様な主体（住民・地域自治協議会など）による地域協働
取組の方向性	②地域自治協議会活動の充実

		主担当課	総合政策課	関係課				
取組項目		イ. 地域自治協議会の主体的な活動の促進						
取組内容		① 地域自治協議会の法人化について、研究を進めます。 ② 法人化に伴う法制度の確立を受けて、法人化に向けた支援を行います。 ③ 地域自治協議会との協働による事業推進が可能かつふさわしい事業の協働化に向けて検討を進めます。						
取組効果		地縁型新法人制度が導入されれば、地域自治協議会の財産管理の適正化を図ることができ、収益事業にも取り組むことができる。						
取組内容番号		年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
①	計 画		研究					平成31年度まで研究する。
②	計 画					実施		平成32年度から実施
③	計 画		検討			実施		平成32年度から実施

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【検討中】 現在、認可地縁団体で法人化している地域自治協議会が1団体あるが、財産を所有することが本来の目的である制度なので、現行法制度ではどの法人格が適しているか検証中である。 また、小規模多機能自治ネットワーク（全国236自治体が加入）に幹事市として参加し、地域運営組織に適した、特に収益活動に対して税の免除が可能な、新たな法人制度の導入に向け研究及び要望を行っている。
②		
③	中	【検討中】 生涯学習課、芸術文化課など自治協事務所施設の管理を担当している部署はもちろん、健康課の健康ポイント事業などでも市民の利便性や自治協議会の運営支援を行うべく協議を実施している。 今後は、高齢者福祉、生涯学習課のソフト事業、農林振興課の耕作放棄地対策などに分野を広げ、引き続き検討を進めたい。

基本方針	4 市民がいきいきと活躍できる協働のまちづくりの実行
重点事項	(1) 多様な主体（住民・地域自治協議会など）による地域協働
取組の方向性	②地域自治協議会活動の充実

		主担当課	総合政策課	関係課			
取組項目	ウ. 地域自治包括交付金制度の見直し						
取組内容	① 地域にとって活用しやすい地域自治包括交付金制度となるよう見直しを行います。						
取組効果	地域自治協議会からの意見や提案を取り入れながら、地域自治包括交付金制度の内容を見直しすることにより、地域自治協議会による積極的な事業推進と地域の活性化が期待できる。						
取組内容番号	年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	目標
	①	計 画	検 討	実 施			平成31年度から実施

【平成30年3月末までの取組状況】

取組内容番号	進捗状況 (未・中・済)	取組中、取組済の場合は取り組みの内容を記載してください。また、取り組んでいない場合はその理由と今後の予定を記載してください。
①	中	【検討中】 今後も地域にとって活用しやすく、公平な地域自治包括交付金制度となるよう、検討を継続する。